

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。「企業のちから」は、市内の企業やものづくり・人づくりを紹介するコーナーです。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！
企業のちから

No.42 The company in Shirakawa

(株)ディ・エム・シー 白河第一・二工場
DMC CO.,LTD

住所：第一工場 夏梨10-3
第二工場 十三原道上3-37
事業内容：タッチパネルの設計・製造・販売



多品種・少量型のもので
様々な顧客のニーズに応える



- 1 主要製品のタッチパネル。業務用工作機や発券機などに使用されています。
- 2 第二工場の外観。工場周辺には、緑豊かな自然が広がっています。
- 3 従業員の皆さん。教育訓練や階級別研修会で相互理解を深めています。
- 4 ガラスとガラスを圧着する真空ラミネーター。最大32インチまで製造できます。
- 5 製品検査の様子。通電のほか、外観に傷やほこりがないかなど、1枚1枚人の手で確認をしています。
- 6 左から総務課セクションマネージャーの岩崎智充さん、代表取締役社長の定さん、大阪営業所総務課ゼネラルマネージャーの里深信幸さん。

「私たちの会社は、タッチパネルを専門に設計から製造まで一貫して受注生産しています」と話す代表取締役社長の定達也さん。

ディ・エム・シーは、昭和48年に神奈川県川崎市で、基板作成用の製図材料製造業として創業。本市には平成11年に第一工場を、今年に入り第二工場を開設しました。第一・第二工場をあわせて敷地面積は9,307㎡、従業員は76人。そのほとんどが地元採用です。

製造しているタッチパネルは、ガラス製の静電容量式で、フィルム製のものに比べ耐熱・耐水性、透過性に優れています。顧客の様々な要望に応えるため、タッチパネルと連結するコントローラーも同グループで製造し、多品種・少量型の生産をしています。

また、定期的なリスクアセスメントの協議や研修会を実施しているほか、品質・環境マネジメントシステムのマニュアルを作成し研修会を行うことで、製品の品質の向上と省資源化を図り、平成13年にISO 9001を、平成17年にISO14001を取得しています。

「白河で生産された製品を通じて、今までと同様に信頼関係を大切にしながら、世界中のお客様と一緒にビジネスを展開していきたい」と定さんは話しました。

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、晴天に恵まれた「第14回しらかわ郷里マラソン」小学1・2年生の部スタートの様子です。参加者たちは東風の台運動公園前をスタートし、沿道からの声援を受けながら、稲穂広がる田園風景のコースを駆け抜けました。

ゴール後は、参加者の充実した表情や、家族の笑顔が見られました。

県南地方の様々な体験をしよう!!
EXPERIENCE 体験



📍 福祉センターふれあいの湯
泉質はアルカリ性単純温泉で、疲労回復・美肌効果があります。サウナや大広間があり、外には足湯もあります。



ぜひ、中島村においでください。詳しくは中島村役場企画振興課 ☎☎ 2113) まで。なかじょうさんと待っています！



📍 ヨコカッベ時計
このカラクリ時計(童里夢公園内)は、音楽プロデューサー小室哲哉氏が寄贈したもので、自らアレンジした曲が流れます。



Shirakawa's holiday
しらかわの休日
Let's go out.



📍 汗かき地蔵
何か異変があると、汗をかいて人々に知らせると言い伝えられている地蔵菩薩像。高さは2mで、村の文化財1号に指定。



📍 童里夢公園なかじま
緑あふれる中島村の中央に位置し、四季折々の風景が美しく、パーベキューやバードウォッチング、散歩が楽しめます。

「童里夢公園なかじま」は、村民のシンボリック存在です。園内は、森の中の遊歩道などが整備されていて、家族で一日ゆったりと楽しめます。そんなのどかな中島へお越しください。

次回は、矢吹町をご紹介します!!